

山行報告書

報告書作成

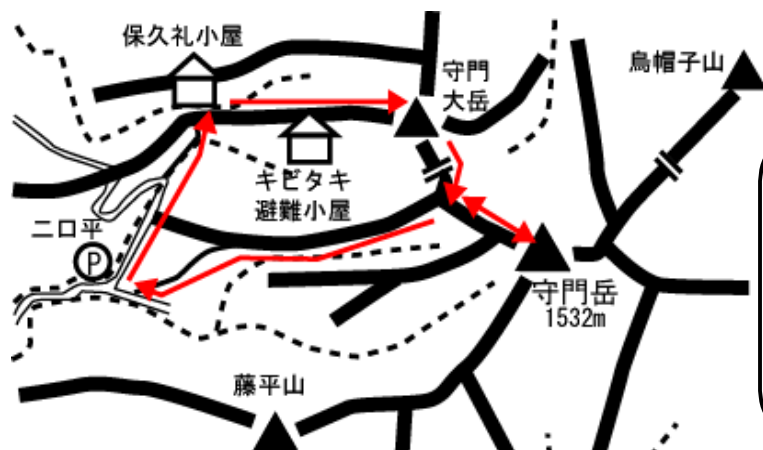
2007年7月8日

山名 [山域]	守門岳 [越後]	目的と方法	シラネアオイとヒメサユリ
登山期間	2007年6月23日(土) ~ 6月24日(日)	山行形態	周回
参加人数	1人		

行動記録

6/23(土) 知立(14:00)==飯田IC(16:30)==松本IC(17:30)==豊田飯山IC(18:30)==道の駅「ゆのたに」(20:00)
 6/24(日) 道の駅(5:15)==二口平(5:50,6:00)--保久礼小屋(6:45,6:55)--守門大岳(8:30)--青雲岳(10:00)
 --守門岳(10:30,1045)--滝見台(11:50,11:55)--二口平(13:00,13:15)==守門温泉「青雲館」(13:30,14:15)

概念図



<登山道で出会う花>

レンゲツツジ	ギンリョウソウ
ゴゼンタチバナ	オオイワカガミ
ウラジオヨウラク	マイヅルソウ
ヒメサユリ	ニッコウキスゲ
ミツバオーレン	タニウツギ



ヒメサユリ



守門岳

日誌

当初の計画では帝釈山と二山登る予定であったが、仕事の疲れから土曜昼発で守門岳のみ登る計画に急遽変更。ほとんど下道で車を走らせるとさすがに新潟は遠く、半日掛かる。道の駅「ゆのたに」から300m程に最近見つけた食事処「増田屋」さんでいつも通りうどん、カツ丼セットと生中を注文し、晩酌を済ませる。

日の出が早いので、合わせて早朝に登山口へ向け出発。駐車場にはすでに10台程度の車がある。私と同じく、遠くからはるばる来ていることがナンバープレートから伺える。車道を歩き、保久礼小屋に至る。二階建ての寝心地の良さそうな避難小屋だ。ここから稜線まで直線的な登りが続く。キビタキ避難小屋辺りからオオイワカガミなどの花が楽しませてくれる。程好く汗を掻いた頃、守門大岳に出る。ここで初めてヒメサユリに出会うが、まだまだつぼみの状態で「まさか…」と冷や汗が出る。しかし、守門岳への稜線を歩き始めると次々に美しく咲くヒメサユリが現れ、心配は歓喜に変わる。残雪の守門岳とヒメサユリの美しさは忘れられない。昨年登った浅草岳に負けずヒメサユリが多く大満足。ひとつだけ欲を言うとするなら、シラネアオイがもう少し見られると良かったと思う。苦もなく青雲岳を過ぎ、守門岳山頂へ。浅草岳、越後三山、尾瀬の展望が続く。下りは大岳分岐より花のない尾根を行く。SL機関車のある守門温泉で汗を流し自宅へと戻る。